

中 新版数学の世界 1 (数学 729) 拡大版【18P】(全 4分冊)

新版 数学の世界

Mathematics
World 1 ①

拡大版【18P】(全 4分冊 -①)

大日本図書



A5判 18P 数学1

 正の数，負の数の大小について調べよう。

- 1** -5 と -3 の大小を調べましょう。
 -5 は 0 より 5 小さい数
 -3 は 0 より 3 小さい数

だから， は より小さい。
つまり， $<$

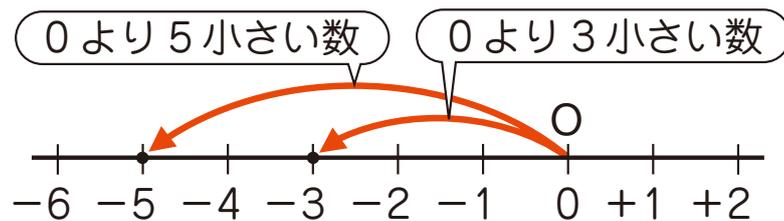
 思い出そう

不等号

小学校では， 5 が 3 より大きいことを $5 > 3$ ，または $3 < 5$ と表しました。このときに使う記号 $>$ ， $<$ を不等号といいます。

16-2

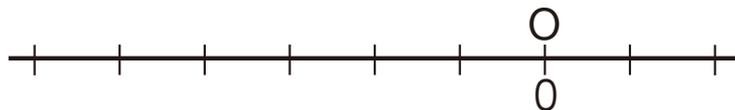
[1] -5 と -3 は数直線上でどちらが右にありますか。



Q1 次の(1), (2)で, 2つの数の大小を調べ, 不等号を使って表しなさい。

(1) -2 と -6

(2) -6 と $+2$

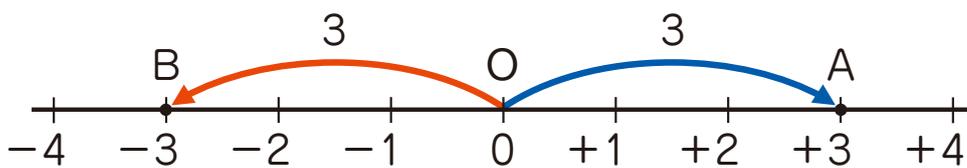


数直線上では, 大きい数を表す点のほうが右にあります。

16-3

53

次の数直線上で、点Aは原点Oから3だけ右に、点BはOから3だけ左にあります。そして、Oからの距離はどちらも3です。



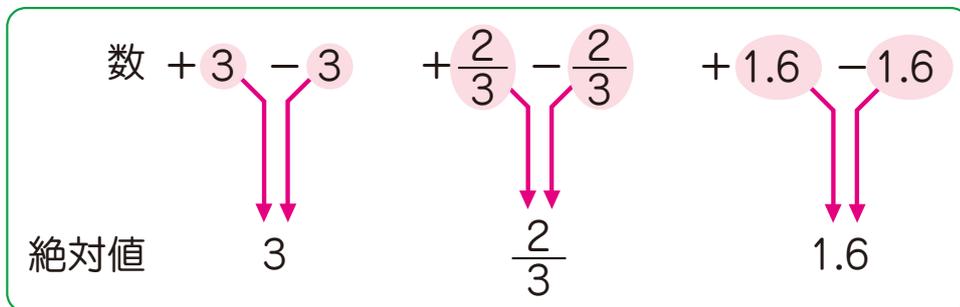
ある数を表す点を数直線上にとったとき、原点からその点までの距離を、その数の
ぜったいち
絶対値といいます。したがって、+3の絶対値は3で、-3の絶対値も3です。0の絶対値は0です。

16-4

Q2 $+\frac{2}{3}$, $-\frac{2}{3}$ の絶対値をいいなさい。

また, $+1.6$, -1.6 の絶対値をいいなさい。

数の絶対値は, 下の●の部分であるとみることもできます。



Q3 次の(1), (2) の数をすべていいなさい。

(1) 絶対値が5である数

(2) 絶対値が3より小さい整数

Q4 次の数を小さい順に並べ, 符号と絶対値をいいなさい。

$$+2 \quad -2 \quad -5 \quad -1.5 \quad +\frac{1}{2} \quad 0 \quad -3 \quad -2\frac{1}{2}$$

17-1

55

● 数の大小

- 1 正の数は0より大きく，負の数は0より小さい。
正の数は負の数より大きい。
- 2 正の数では，その絶対値が大きいものほど大きい。
- 3 負の数では，その絶対値が大きいものほど小さい。

Q5 次の にあてはまる不等号を入れなさい。

(1) $+3$ -7

(2) -20 -40

(3) -2.03 -2.3

(4) -1 $-\frac{5}{6}$

17-2

プラス・ワン

$$(1) -0.5 \square -\frac{3}{5}$$

$$(2) -1\frac{3}{4} \square -\frac{5}{3}$$

3つの数の大小を表すときは、
たとえば $-5 < -3 < +3$ のように表します。



$-5 < +3 > -3$ とは
しないんだね。

Q6 次の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

$$(1) +2, -9, 0$$

$$(2) -\frac{1}{2}, +\frac{1}{3}, -\frac{1}{4}$$

17-3

57